



# 特定事業助成金

## 鶴嶺東地区での活用について

鶴嶺東まちぢから協議会では、地域課題の解決や活性化のために認定コミュニティに助成される特定事業助成金を活用しています。

これまで鶴嶺東まちぢから協議会で実施してきた活動をご紹介します。

### 令和3年度

#### 見守り旗作成

コロナ禍で活動が制限される中、全部会共通事業として「子どもの見守り」をテーマに掲げ、地域における子どもの見守りに関する実態調査を実施しました。交差点などに限らず、通学路の危険箇所や地域住民の家の前などでも使用できるように「見守り中」という表記にしました。



家の前に旗を掲示していただくことにより犯罪抑止や子どもの安心感にも繋がります。

### 令和5年度

#### 小学校への交通安全看板設置

鶴嶺東地区内にある小学校3学校(鶴嶺小、円蔵小、浜之郷小)と連携して、自動車運転者等へ登下校する児童への配慮を求める看板を小学校に設置しました。「ここに学校があると気付かず、スピードを落とさないドライバーも多いのではないか」という地域の声に応え、地域内外に交通安全をアピールすることにしました。



上から鶴嶺小学校、浜之郷小学校、円蔵小学校の看板。標語やイラストは児童の案です。

### 令和7年度

#### 困ったときの安心電話帳作成

今年9月に配布されます。高齢者の方だけでなく、さまざまな方に向けて、困ったときや緊急の際に頼ることができる公共サービスなどの電話番号をまとめました。電話のそばに置いてお役立てください。

困ったときの安心電話帳	
事件・事故の急報 警察電話(110)でも連絡できます。	110
茅ヶ崎警察署	82-0110
火事・救急・救助	119
救急センター	7119
夜間・急病診療所 地域医療センター	38-7532
茅ヶ崎市役所	82-1111
茅ヶ崎市保健所	85-1171
消費生活センター 消費生活センターは相談も受け付けます。	188
虐待相談センター 虐待に不安がある場合はご相談ください。	189

茅ヶ崎市役所高齢福祉課	81-7163
茅ヶ崎市社会福祉協議会	85-9650
鶴嶺東地区 包括支援センターさくら	81-4082
鶴嶺東地区社会福祉協議会 ボランティアセンター	86-7639
地震・津波などの災害時に避難する場所 鶴嶺小学校・鶴嶺中学校・浜之郷小学校・鶴が台小学校・鶴が台中学校・円蔵小学校・円蔵中学校	
地域で大規模火災発生時に避難する場所 浜之郷小学校・鶴立茅ヶ崎支援学校・鶴が台保育園・鶴が台小学校・鶴が台中学校・鶴立鶴嶺高校・円蔵小学校・円蔵中学校・円蔵スポーツ広場	
環境事業センター ごみ、資源物収集、動物の排泄物処理等	57-0200
かかりつけ医	

緊急時は慌ててしまうかもしれません。いざという時のための安心電話帳です。

## 鶴嶺東地区にお住まいの方はぜひご参加ください

日時 11月15日(土) 9:30～ 場所 鶴嶺東コミュニティセンター

- テーマ ①中学生を対象とした防災教育の推進について ②避難所開設の対応について ③電池の適正排出に向けた取り組みについて ④冊子「ゴミと資源物の分け方・出し方」の個別送付について ⑤戸建て住宅が複数事業者により徐々に増えるケースのステーション調整不備について ⑥鶴嶺小学校東側道路の拡張について ⑦ボールを使って遊ぶ公園の整備について

## 令和7年度 市民集会



「地域の力」を発揮していくために

鶴嶺東まちぢから協議会10年の歩み

鶴嶺東地区まちぢから協議会は、鶴嶺東地域の住民と市が協働して、地域の課題を共有し、協議を行い、効率的かつ総合的に解決を図っていくとともに、地域活動を活性化し、まちぢからを高めていくことを目的とし、平成27年9月5日に設立総会を行いました。

参加した団体・組織は、自治会連合会(円蔵、矢畑、西久保、浜之郷、下町屋、TBS、サニータウン茅ヶ崎、ホームタウン茅ヶ崎、ライオンズ茅ヶ崎ザ・アイランズ)、地区社会福祉協議会(ボランティアセンターを含む)、地区民生委員児童委員協議会、コミセン管理運営委員会、地区内自主防災組織、地区青少年育成推進協議会、地区体育振興会、保護者会、子ども会、老人会、婦人会、環境指導員です。

今年、設立から10周年を迎えた鶴嶺東地区まちぢから協議会の活動の一部を振り返ります。

令和7年度 鶴嶺東地区まちぢから協議会 役員・部会長名簿		
会長	吉野 浩二	鶴嶺東地区自治会連合会会長
副会長	木下 操	鶴嶺東地区民生委員児童委員協議会会長
副会長・会計	木村 敏夫	鶴嶺東地区社会福祉協議会会長
副会長	尾坂 清	鶴嶺東コミュニティセンター長
書記	内藤 一夫	下町屋自治会会長
書記・地域福祉部会長	山上 壽子	鶴嶺小学校区青少年育成推進協議会会長
防災減災部会長	増田 全宏	サニータウン茅ヶ崎自治会防災リーダー
環境安全部会長	岡 宏樹	ライオンズ茅ヶ崎 ザ・アイランズ自治会副会長
広報部会長	西江園 裕子	ホームタウン茅ヶ崎自治会
監査	吉原 雄	ライオンズ茅ヶ崎 ザ・アイランズ自治会会長
監査	赤羽根 昭夫	鶴嶺地区体育振興会会長



2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
<p><b>9月 設立総会</b></p> <p>鶴嶺東地区まちぢから協議会がスタートしました。</p>	<p><b>5月 第1回総会</b></p> <p>事業計画・収支予算、役員選出など、審議された原案通り承認され、本格的に活動をはじめました。</p> <p><b>認定コミュニティ申請</b></p> <p>申請を行い、茅ヶ崎市地域コミュニティ審議会からの答申を経て、茅ヶ崎市の認定コミュニティになりました。</p>	<p><b>会議・部会</b></p> <p>総会、運営委員会、役員会など前年度同様に活動しました。また、防災減災部会、環境安全部会、地域福祉部会に加え、新たに青少年育成部会、高齢者活性部会が活動を始めました。役員会に部会長の参加を求めることで会議を充実させました。</p>	<p><b>防災「も」まちづくり</b></p> <p>「鶴嶺東地区防災「も」まちづくりシンポジウム」が開催されました。中学生と一緒に地域で考える防災として、地域住民とともに色褪せた街頭消火器の塗り直しや地域の夏祭りを楽しみながら防災を学ぶためのブースを設置するなど、様々な企画が実施されました。</p>	<p><b>防災力向上会議</b></p> <p>「台風第19号の対応と今後の防災力向上に向けて」というテーマで会議を開き、市の防災対策課と防災リーダーを加えた当協議会関係者全員が参加しました。</p>	<p><b>制約された活動</b></p> <p>政府より緊急事態宣言が出され、7月中旬まで活動休止を余儀なくされました。各部会では感染拡大に配慮しつつ情報共有や意見交換、学習会を実施しました。</p>	<p><b>子どもの見守り</b></p> <p>全部会が協力して、地区内の小・中学校と養護学校の子どもの見守りについて実態調査を行いました。さらに、見守りの際に使用できる見守り旗を作成しました。</p>	<p><b>子どもの見守り</b></p> <p>「地域の子供は地域で守る・育て、地域も子どもと共に育つ」を理念とし、令和3年度からの継続事業として実態調査の結果を報告書にまとめました。作成した見守り旗を学校や自治会に配布し、継続して地域住民へ子どもの見守りへの参加を呼びかけました。</p>	<p><b>看板の設置</b></p> <p>子どもの見守り活動として、鶴嶺小、浜之郷小、円蔵小に交通安全を呼びかける看板を設置しました。看板のデザイン、標語は児童が考えました。</p>	<p><b>講演・講習会の開催</b></p> <p>全部会の活動として「フレイルの基礎知識」「AED講習会」「ごみ収集方式のあり方」などの講演を聞き、地域で高めたい知識向上に努めました。</p>	<p><b>安心電話帳</b></p> <p>困ったときや緊急の際に頼ることができる公共サービスなどの電話番号をまとめた「困ったときの安心電話帳」を作成、配布しました。</p>

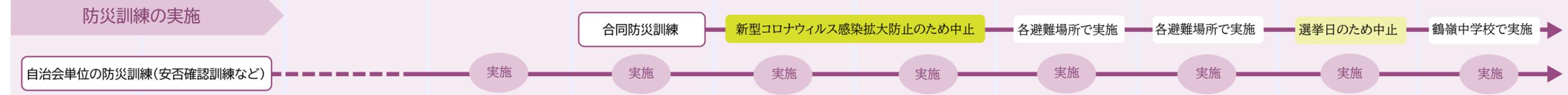
コロナ禍

2020	2021	2022	2023	2024	2025
<p><b>「感震ブレーカー等設置費補助金」の申請</b></p> <p>鶴嶺東地区内の自治会の希望数を取りまとめ、補助金の申請を行いました。</p>	<p><b>令和2年度、令和3年度の市民集会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止されました。</b></p>	<p><b>通学路の危険箇所</b></p> <p>「子どもの見守り活動」に関連した通学路の諸問題について要望を行った結果、死角を作る電柱の移設、歩行者信号の延長、スクールゾーン標示の敷設がなされ、通学路の改善につながりました。</p>	<p><b>避難行動要支援者</b></p> <p>避難行動要支援者支援制度について、「避難計画の周知」「要支援者の情報管理・更新」「個別計画の作成」「任意の取り組みの普及のあり方」など大きく4つの問題が提起されました。</p>	<p><b>小1の壁</b></p> <p>「小1の壁～朝の居場所づくり～」をテーマとし、児童が早い時間から校庭で待機することや、歩道で開門を待つ状況の改善に向けて、提案と要望を行いました。</p>	<p><b>各部会から7項目</b></p> <p>防災減災部会から防災教育の推進について等、環境安全部会からごみの適正排出に向けた取り組み等、地域福祉部会から通学路の拡張について等、計7項目について質問・要望します。</p>

**市民集會** **テーマ**

**市民集會の豆知識**

前身は昭和43年から開催された「市民と市長の対話集會」。当初は行政主導の方式でしたが、自治の原点に戻り住民自ら考える町づくりを目指すことになり、現在では各地区のまちぢから協議会等が主催しています。



# 鶴嶺東地区 合同防災訓練

鶴嶺東地区まちぢから協議会  
防災減災部会 部長 増田 全宏

鶴嶺東地区の全自治会が合同で防災訓練を行います。  
地域住民の皆様には体験していただく訓練を予定しております。

■ 期日 ■ 10月25日(土) 10時〜11時半

■ 場所 ■ 鶴嶺中学校  
住所 茅ヶ崎市浜之郷500

■ 訓練内容 ■

- ① 起震車を用いた巨大地震の疑似体験訓練
  - ② スモークマシンを使用した火災発生時の避難訓練
  - ③ 訓練用消火器を用いた消火訓練
  - ④ 防災クイズ
  - ⑤ ロープ結び体験
- 消防車による放水見学、乗車体験  
● スタンプラリー

今回の合同防災訓練は、右記の内容の通り、皆様に体験して頂く**体験型の訓練**です。  
盛り沢山の内容となっておりますので、地域の皆様の多数の参加をお待ちしております。

起震車に乗って地震の揺れを体験してみよう

いざという時にすぐ使えるように



鶴嶺東地区まちぢから協議会の最新情報はホームページで



スマホからは  
二次元コードで



茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会

▶ トップページで鶴嶺東地区をクリック  
<https://chigasaki-machiren.org/>

■ 続報 ■

令和6年度市民集会「小1の壁」朝の居場所づくり」  
浜之郷小学校 歩道で待機する児童を門の中へ

昨年行われた市民集会で要望したことのひとつに、開門前に登校して歩道で待機する児童の安全が心配であるため、開門時刻を早めて欲しいという要望がありました。

教育総務部より当該小学校へ相談した結果、浜之郷小学校については開門時刻を10分早めることになりました。これにより、歩道で待機していた児童は学校の敷地内で待つことができるようになりました。

「小1の壁」の問題を根本から解決するには至りませんが、「先ず子どもの安全を守る」方向で進むことができました。



お手伝いをお願いします。鶴嶺東地区をみんなで助け合える地域に。

自治会やイベントの手伝い、見守り活動など人手が足りません。少しの時間でもいいのでお手伝いをお願いできませんか？